



F-REIの最近の動き (2023年8月～)

福島国際研究教育機構

F-REI設立後の出来事（8月以降）

7月7日～	令和5年度の研究公募について	2
8月3日	F-REI ロゴマーク選考委員会を開催	3
8月9日	市町村座談会の開催（浪江町）	4
8月29日	市町村座談会の開催（田村市）	5
8月31日	第7回F-REIトップセミナーの開催（安積高校）	6
9月1日	南相馬市との基本合意書の締結	7

令和5年度の研究公募について

本年度のF-REIで実施する研究開発事業について、これまでの検討を踏まえ、以下の事業について公募を開始しております。今後も、公募準備が整い次第、そのほかの事業も公募開始していきます。

●ロボット分野

- ・フィールドロボット等の市場化・産業化に向けた性能評価手法の標準化事業
- ・困難環境下でのロボット・ドローン活用促進に向けた研究開発事業
- ・廃炉向け遠隔技術高度化及び宇宙分野への応用事業
- ・防災・災害のためのドローンのセンサ技術研究開発事業

●農林水産業分野

- ・福島国際研究教育機構における農林水産研究の推進

●エネルギー分野

- ・ネガティブエミッションのコア技術の研究開発・実証
- ・バイオ統合型グリーンケミカル技術の研究開発
- ・水素エネルギーネットワークの構築に関する研究開発

●放射線科学・創薬医療、放射線の産業利用分野

- ・農作物の生産性向上や持続可能な作物生産に資するRIイメージング技術の開発
- ・超大型X線CT装置等を活用した産業のデジタル化技術の開発等に関する調査研究事業

●原子力災害に関するデータや知見の集積・発信分野

- ・福島浜通り地域におけるまちづくり研究及びラーニング・コミュニティハブ整備事業
- ・環境中の放射性物質の動態への人間活動の影響・移行抑制対策効果の評価手法開発
- ・原子力災害からの復興に向けた課題の解決に資する施策立案研究

<公募期間>

令和5年8月2日～9月4日
令和5年8月4日～9月19日
令和5年8月4日～9月29日
令和5年9月1日～10月31日

令和5年7月7日～8月7日
(公募終了)

令和5年7月28日～9月14日
令和5年7月28日～9月14日
令和5年8月10日～9月25日

令和5年8月8日～9月22日
令和5年8月30日～9月29日

令和5年8月4日～9月15日
令和5年8月4日～9月15日
令和5年8月4日～9月29日

令和5年8月3日（木） F-REIロゴマーク選考委員会を開催

8月3日、全国から応募いただいたF-REIロゴマーク125作品の中から選考を進めるため、第1回選考委員会を開催しました。

選考委員には、山崎理事長の他、浜通り地域等をはじめとする福島県ゆかりの、デザイン関係の経験豊かな5名の方に参画をお願いしました。

福島の創造的復興の中核拠点を目指すF-REIを象徴するものとしてふさわしいロゴマークを選考してまいります。

岡部 兼芳 (おかべ たかよし)
はじまりの美術館 館長

加賀 美子 (かが よしこ)
デザイナー、地域おこし協力隊

瀬川 彩那 (せがわ あやな)
高校生

西山 里佳 (にしやま りか)
Marutt株式会社 代表

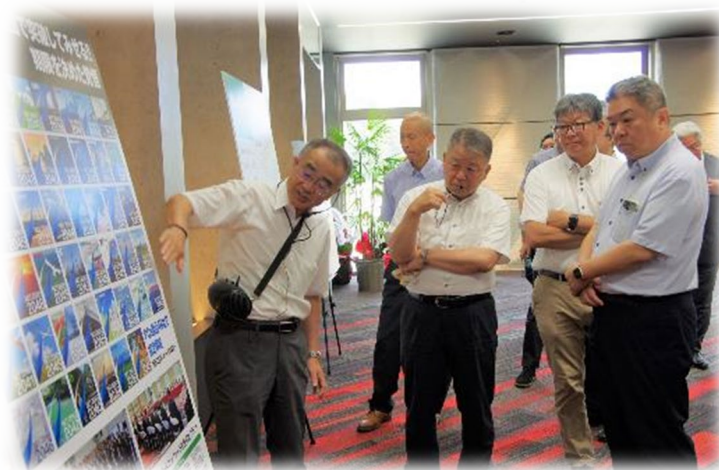
馬場 立治 (ばば たつはる)
アートディレクター、
Plan Vie株式会社 代表取締役

山崎 光悦 (やまざき こうえつ)
福島国際研究教育機構 理事長

令和5年8月9日（水） 市町村座談会の開催（浪江町）

8月9日、第4回目となる市町村座談会を浪江町で実施いたしました。

座談会に先立ち、水素エネルギー実証施設、農業法人、集成材製造施設、コンクリート製品製造企業を訪問し視察及び意見交換を行ったほか、座談会では、地域で活躍されている方々、小中学校の校長のほか、まちづくり団体の方にもご参加いただき、多くのご意見をいただきました。



令和5年8月29日（火） 市町村座談会の開催（田村市）

8月29日、第5回目となる市町村座談会を田村市で実施いたしました。

座談会に先立ち、植物工場、森林組合、ピーマン、ホップ生産農家、バイオマス発電所を訪問し視察及び意見交換を行ったほか、座談会では、地域で活躍されている方々、立地企業の代表の方々、地元高校の先生と生徒にもご参加いただき、多くのご意見をいただきました。



令和5年8月31日（木） 第7回F-REIトップセミナーの開催（安積高校）

8月31日、第7回のトップセミナーを安積高校で開催しました。

講師は執行役の大和田祐二が務め、演題は「私の医学研究とF-REIが目指すもの」として、2年生を中心とした約40名を対象に行いました。

大和田執行役からはこれまでの自身の経験を踏まえ、「医学の進歩は研究とイノベーションによって生まれる。物事を懐疑的にみる視点も必要だ。」と伝え、最後には「様々な経験が皆さんの将来の糧となります。高校生活を楽しんでください。」とのメッセージを送っていました。



令和5年9月1日（金） 南相馬市との基本合意書の締結

9月1日、南相馬市とF-REIとの連携協力に関する基本合意書を締結しました（全体では7件目、自治体としては3件目）。これに基づき、南相馬市との間で双方の資源を有効的に活用した協働活動を推進してまいります。

また、基本合意書の締結に先立ち、南相馬市主催の「福島イノベーション・コースト構想の推進に関する勉強会」において、山崎理事長が講演を行い、県立小高産業技術高校の生徒をはじめ約200名の市民に向けてF-REIの概要等について説明を行いました。



世界に冠たる 「創造的復興の中核拠点」へ